Panasonic®

取扱説明書

ポータブルDVD／CDプレーヤー

品 番 **DVD-LS83**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（16 ～ 17 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

DVD ビデオのリージョン番号
発売地域別にディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。
本機の番号は「2」です。
「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」が表示された DVD ビデオの再生が可能です。

保証書別添付

RQT9103-1MS

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください。
(☞16 ～ 17 ページ)

付属品

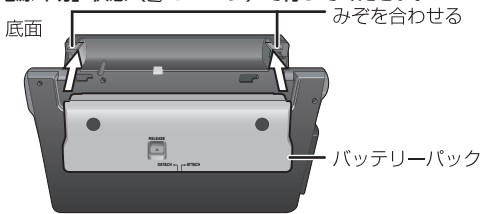
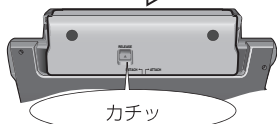
付属品をご確認ください。

- 記載の品番は、2007 年 12 月現在のものです。品番は変更されることがあります。
- 買い替えは、サービスルート扱いです。以下の品番で、お買い上げの販売店へご注文ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

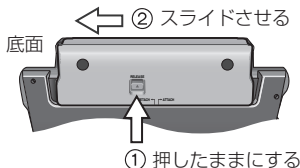
☐ **映像・音声コード** （K2KC4CB00026）
☐ **AC アダプター** （RFEA217W）
☐ **電源コード** （K2CA2DA00009）
☐ **カー DC アダプター** （RFEC204M-AB）
☐ **バッテリーパック** （VUADBLS80）

電源の準備

❶ バッテリーパックの取り付け

電源「切」状態（☞5 ページ）で行ってください。

確実に固定されていることを確認してください。

取り外し

- 取り外す前に本機の電源を切ってください。

長時間使用しないときは

- バッテリーパックを取り外してください。（☞ 上記）
  （電源「切」状態でも微少電流が流れて過放電になり、故障する恐れがあります）
- 再使用時は充電してからお使いください。

❷ 充電

お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。

- **電源コードと AC アダプターだけ、またはカー DC アダプター(付属)だけでも使えます**（☞11 ページ）。

節電のために
電源が切れた状態でも、約 0.3 W の電力を消費しています。
長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。

充電時間と再生時間

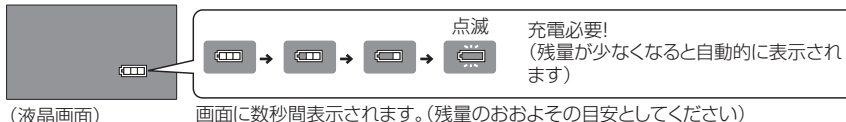
充電時間※1	使用方法	再生時間※2			
		液晶画面の明るさ（BRIGHT）レベル			液晶画面「切」
		－5	0	5	
4 時間	DVD	6 時間	3.5 時間	2.5 時間	8 時間

※1 電源「切」状態、20 ℃時
※2 室温・ヘッドホン使用時
- 左記の時間は使用条件により異なります。
- 液晶画面の明るさを変えるには（☞6 ページ、“USER MODE”選択時）

バッテリーパックの残量確認

バッテリーパックのみを使用中に表示されます。

画面表示
電源「入」状態で“DISC”選択時（☞5 ページ）
押す

（液晶画面）　画面に数秒間表示されます。（残量のおおよその目安としてください）

- GUI 画面（☞8 ページ）が表示された場合、**[リターン]** を押すと、GUI 画面の表示が消えます。

画面の角度調整

- 画面を閉じた状態では、本機のボタンを押しても機能は働きません。

本機を移動させるときは
- 画面を閉じてください
- 画面を持たないでください

液晶画面について
0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。

再生できるディスク

市販のディスク

ディスク名称 ディスクロゴ	本文中での表示	特徴
DVD ビデオ	DVD-V	映画や音楽など、高画質の市販ソフト
ビデオ CD	VCD	映像、音楽や音声が記録された市販ソフト ●SVCD（IEC62107 規格準拠）を含む
CD	CD	音楽や音声が記録された市販ソフト

■ 再生できないディスク

- ブルーレイディスク
- HD DVD
- AVCHD 方式で記録されたディスク
- AVCREC 方式で記録されたディスク
- DVD オーディオ
- ファイナライズしていない DVD-R、DVD-RW、DVD-R DL、+R、+RW、+R DL
- バージョン 1.0 の DVD-RW
- DVD-ROM、CD-ROM
- CDV、CD-G 、SACD、Photo-CD
- DVD-RAM [2.6 GB/5.2 GB、TYPE1（カートリッジから取り出せないもの）]
- DivX
- MPEG4
- Chaoji VCD（超級と呼ばれる市販の CVD、DVCD、SVCD）など
- PAL 方式で記録されたディスク

記録されたディスク （○：再生可 ×：再生不可）

ディスク名称 ディスクロゴ	再生できるファイル形式					ファイナライズ※4
	DVD レコーダーなどで記録されたディスク		パソコンなどで記録されたディスク			必要／不要
	DVD-VR ※2	DVD-V ※3	WMA	MP3	JPEG	
DVD-RAM	○	–	×	○	○	不要
DVD-R/RW	○	○	×	○	○	必要
DVD-R DL	○	○	×	×	×	必要
＋R/＋RW –	×	(○)	×	×	×	必要
＋R DL –	×	(○)	×	×	×	必要
CD-R/RW ※1 –	–	–	○	○	○	必要※5

- 使用するディスク、記録状態、記録方法やファイルの作りかたにより再生できない場合があります。
（☞ 下記、パソコン等でファイルを作るときは）

※1 本機は、CD-DA およびビデオ CD フォーマットで記録された CD-R/RW を再生可能です。
（WMA MP3 JPEG HighMAT ディスクも再生可能です）

※2 DVD レコーダー、DVD ビデオカメラなど VR（ビデオレコーディング）規格 Ver.1.1（DVD-R DL の場合は Ver.1.2）で記録されたディスク

※3 DVD レコーダー、DVD ビデオカメラなど DVD ビデオフォーマットで記録されたディスク
+R、+RW、+R DL：
DVD ビデオフォーマットとは記録形式が異なるため、働かない機能があります。

※4 録音・録画したディスクを再生対応機で再生できるように処理すること。

※5 セッションクローズでも再生できるようになります。

パソコン等でファイルを作るときは

ファイル形式：WMA
ディスク：CD-R/RW
拡張子：“.WMA”“.wma”
備考：
- 対応ビットレート：48 kbps ～ 320 kbps
- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- マルチプルビットレートには対応していません。

ファイル形式：MP3
ディスク：DVD-RAM、 DVD-R/RW、CD-R/RW
拡張子：“.MP3”“.mp3”
備考：
- 対応ビットレート：32 kbps ～ 320 kbps
- ID3 タグには対応していません。
- 再生可能なサンプリング周波数
  DVD-RAM/DVD-R/RW：11.02 kHz、12 kHz、22.05 kHz、24 kHz、44.1 kHz、48 kHz
  CD-R/RW：8 kHz、11.02 kHz、12 kHz、16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz

ファイル形式：JPEG
ディスク：DVD-RAM、DVD-R/RW、CD-R/RW
拡張子：“.JPG”“.jpg”“.JPEG”“.jpeg”
備考：
- デジタルカメラで記録された JPEG データ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格 Ver.1.0 準拠] を表示します。
  – パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
- Motion JPEG などの動画や JPEG 以外の静止画（TIFF など）および音声付画像は再生できません。

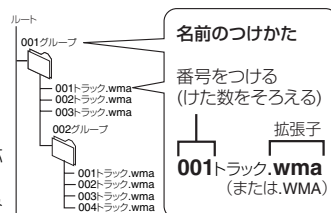
- 8 階層以降にあるグループは、メニュー画面の 8 階層目と同じ列に表示されます。
- 表示可能な漢字は、JIS 第一水準のみです。それ以外の漢字は“＿”（アンダーバー）で表示されます。
- メニュー画面とパソコンの画面では表示順が異なることがあります。
- ディスクの作り方によっては、再生順が変わることがあります。
- パケットライト方式※で記録されたファイルは再生できません。
  ※データ記録方式の一つで、データを「パケット」と呼ばれる細かい単位に分割して書き込む方式です。音楽 CD をこの方法で作成することはできません。

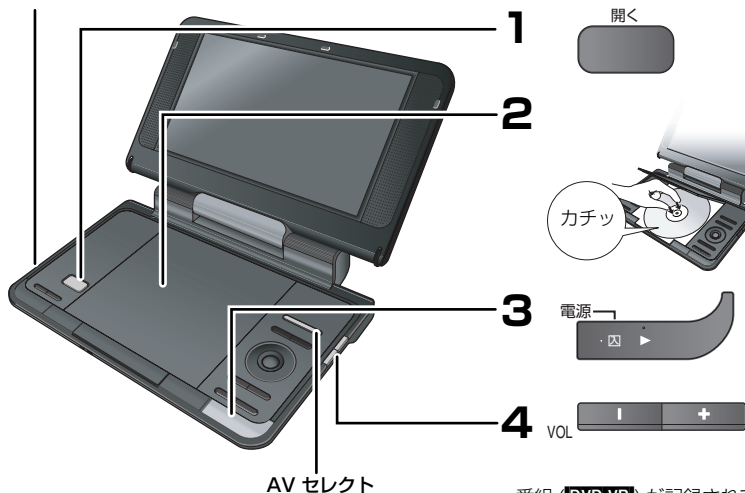
■ ディスクのフォルダ名・ファイル名のつけかた

本機では、パソコン等で作成したフォルダ・ファイル名はそれぞれグループ名・コンテンツ名として表示されます。

DVD-RAM
- 使用できるフォーマット：UDF2.00

DVD-R/RW
- 使用できるフォーマット：UDF1.02/ISO9660
- マルチセッションには対応していません。
  デフォルトセッションのみ対応しています。

CD-R/RW
- 使用できるフォーマット：ISO9660 level 1 および level 2（拡張フォーマットを除く）
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始まで時間がかかることがあります。

ディスクを再生する

ヘッドホン端子 [Ω] どちらでも使えます
プラグタイプ：φ3.5 mm ステレオミニプラグ

1 ふたを開ける

2 ディスクを入れ、ふたを閉める

- 両面ディスクは、再生したい側のラベルを上にしてください。
- DVD-RAM はカートリッジから取り出してください。
- 電源が入った状態でディスクを入れると、再生が始まるものがあります。

3 電源が入るまで押したままにする

再生が始まります。

- “AUX” が表示されたときは、[AV セレクト] で “DISC” を選んでください。

4 音量を調節する

- ヘッドホン（別売）で楽しむ場合は、接続前に音量を下げてください。

- 番組 (DVD-VR) が記録されている DVD-RAM 内の写真（JPEG）や音楽（MP3）を再生するには、“データディスクとして再生” を選んでください（☞9 ページ、その他のメニュー）。
- **停止状態で約 15 分 (バッテリーパック使用時は約 5 分) 経過すると自動的に電源が切れます (オートパワーオフ)。**
- +R、+RW では、総タイトル数が正しく表示されないことがあります。
- 困ったときは、「故障かな！？」（☞14 ～ 15 ページ）をご覧ください。

メニュー画面表示中はディスクが回っています。再生しないときは [■ － 切] で止めてください。

ボタン	機能	説明
電源 ・入 ▶	電源入・再生	電源「切」時：押したままにすると電源が入り、再生が始まる。 電源「入」時：押すと、再生が始まる。
❚❚	一時停止	[・ 入 ▶] で通常再生に戻る。
電源 ■ － 切	停止	“再生ボタンで続きから再生します。” 表示中は、停止位置が記憶されています。 ● メッセージ表示中に [・ 入 ▶] を押すと、停止位置から再生 (**レジューム再生**)。 ● メッセージ表示中に [■ － 切] を押すか、ふたを開けると、停止位置の記憶は解除。
	電源切	押したままにすると “OFF” が表示され、電源が切れる。
⏮ ⏭	スキップ	項目を飛び越す。 ● DVD-VR マーカーにもスキップします。
	早送り・早戻し（再生中）	押したままにすると、5 段階で速くなる。 [・ 入 ▶] で通常再生に戻る。
	スロー再生 (一時停止中)	DVD-VR DVD-V VCD 押したままにすると、5 段階で速くなる。 [・ 入 ▶] で通常再生に戻る。 ● VCD [▶▶❙] のみ
トップメニュー	トップメニュー	DVD-V
	再生ナビ	DVD-VR (☞7 ページ)
	再生コンテンツメニュー	WMA MP3 JPEG (☞6 ページ)
メニュー	メニュー	DVD-V
	プレイリスト再生	DVD-VR (☞7 ページ)
	ナビメニュー	WMA MP3 JPEG (☞6 ページ)
リターン	リターン	前の画面に戻る。 ● VCD (プレイバックコントロール付き) メニューに戻る。
決定	メニュー操作	[▲▼◀▶] で選び、[**決定**] を押す。
	番号選択	VCD (プレイバックコントロール付き) ① メニュー画面表示中、[**画面設定**] を押す ② [▲▼] で [**番号選択**] を選ぶ ③ [**決定**]→[▲▼] で番号を選ぶ ● [▲▼] を押したままにすると速く変わります。 ④ [**決定**] を押す
	コマ送り・コマ戻し (一時停止中)	DVD-VR DVD-V VCD [◀▶] でコマ送り・コマ戻し。 ● VCD [▶] のみ
	グループスキップ	WMA MP3 JPEG [▲▼] でグループを飛び越す。 ● 一時停止中には働きません。

再生の便利な機能

液晶画面での 4：3 映像の表示方法を選ぶ

LCD− サイズ

押して切り換える

MONITOR NORMAL：　ノーマル (4:3 映像で表示)
MONITOR FULL：　左右にのびる
MONITOR OFF：　映像なし

- 液晶画面を使わないときは、節電のため“MONITOR OFF”にすることをおすすめします。([⏻] ランプが点滅)
- 液晶画面を閉じると自動的に“MONITOR OFF”になります。

液晶画面の画質を選ぶ

周囲の明るさに応じて、適切な画質に切り換えます。

明るさ−LCD

押して切り換える

DAYLIGHT：　周囲が明るいとき
MOONLIGHT：　周囲が暗いとき
USER MODE：　☞ 下記

■ “USER MODE”選択時

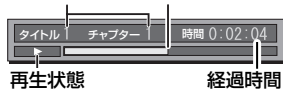
[▲▼] で項目を選び、[◀▶] で設定する

BRIGHT：　画面の明るさ (− 5 〜 5)
COLOR：　色の濃さ (− 5 〜 5)

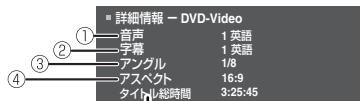
- 画面を消すには、**[リターン]** を押す。

再生状況を確認（クイック OSD）

■ ディスクの再生状況を表示するには

画面表示　**2 回押す**　例：DVD-V

■ ディスクの詳細情報を表示するには

画面表示　**3 回押す**　例：DVD-V

再生中のタイトルの総再生時間

① 音声（☞8 ページ）
② 字幕（☞8 ページ）
③ アングルの切り換え（☞8 ページ）
④ ディスクに記録された映像の縦横比

- 画面を消すには、**[リターン]** を押す。

リピート再生

経過時間が表示されるディスクにのみ働きます
JPEG 経過時間が表示されなくても働きます

リピート　**再生中に数回押して、リピートしたい内容を選ぶ**

例：DVD-V

- 解除するには、“切”を選び、**[決定]** を押す。

写真（JPEG）や音楽（WMA/MP3）の再生

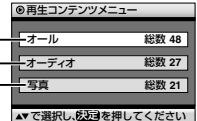
WMA MP3 JPEG

以下の場合、“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください（☞9 ページ）。

– HighMAT 規格で記録されたディスクを HighMAT 機能を使わずに再生する
– 番組 (DVD-VR) が記録されている DVD-RAM 内の写真（JPEG）や音楽（MP3）を再生する

- 番組 (DVD-VR) 再生に戻るには、“その他のメニュー”で“DVD-VR として再生”を選んでください（☞9 ページ）。

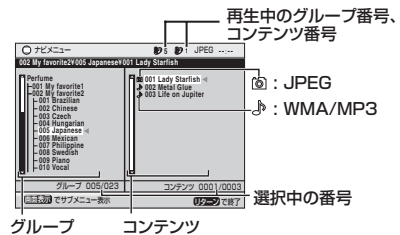
項目を順番に再生する (再生コンテンツメニュー)

メニュー画面表示中
[▲▼] で“オール”、“オーディオ”、“写真”を選び、[決定] を押す

- 画面の入 / 切は、**[トップメニュー]** を押す。

項目を選んで再生する (ナビメニュー)

1　メニュー　**押す**

2 　**[▲▼◀▶] でグループを選び、[決定] を押す**

3
- **グループ内のコンテンツを順番に再生するには [決定] を押す**
- **コンテンツを選んで再生するには [▲▼] でコンテンツを選び、[決定] を押す**

- 画面を消すには、**[メニュー]** を押す。

■ JPEG 画像を見ながら、WMA/MP3 を楽しむには

JPEG コンテンツを選び、WMA/MP3 コンテンツを選ぶ。（逆の順序では、できません）

■ サブメニューを使う

(表示される項目はコンテンツによって異なります)

① ナビメニュー（☞ 上記）表示中、**[画面表示]** を押す
② **[▲▼]** で項目を選び、**[決定]** を押す

✓マルチ	グループとコンテンツを同時に表示
リスト	コンテンツを表示
ツリー	グループを表示
サムネイル	サムネイル画面（画像の一覧）を表示 JPEG
✓オール	全ての項目を表示
オーディオ	WMA ／ MP3 コンテンツのみ表示
写真	JPEG コンテンツのみ表示
✓ヘルプ表示	操作ガイドと再生状況表示の切り換え
検索	タイトルを検索して再生（☞7 ページ）

■ タイトルを検索して再生するには
- ローマ字入力すると、その語句を含むタイトルを検索します。（大／小文字は区別されません）
- グループ名を検索するときはナビメニュー画面内のカーソルを“グループ”側に、コンテンツ名を検索するときは“コンテンツ”側に置いてください。

① サブメニュー（☞6ページ、サブメニューを使う）を表示中、[▲▼]で“検索”を選び、[決定]を押す

② [▲▼]で文字を選び、[決定]を押す
- 続けて入力するにはこの手順を繰り返す。
- [|◀◀ ▶▶|]を押したままにすると「A、E、I、O、U」にスキップします。
- 確定した文字を消すには[◀]を押す。
- 入力した文字で始まるタイトルを検索するには、[◀]で“＊”を消してから手順②を行う。

③ [▶]で“検索”を選び、[決定]を押す
検索結果が画面に表示されます。

④ [▲▼]でグループまたはコンテンツを選び、[決定]を押す

HighMAT™CDの再生

WMA MP3 JPEG

メニュー画面表示中
[▲▼◀▶]で内容を選び、[決定]を押す

メニュー：
このメニューに含まれるプレイリストやメニューを表示します。

プレイリスト：
再生が始まります。

- メニュー画面に戻るには、[トップメニュー]を押してから[リターン]を数回押す。
- ディスクに記録されたメニュー画面に切り換えるには、メニュー画面表示中に[画面表示]を押す。
- 画面の入／切は、[トップメニュー]を押す。

リスト画面から選んで再生する

1 メニュー　**押す**

2

① [◀]→[▲▼]でリストを切り換える
② [▶]→[▲▼]で選び、[決定]を押す

- 画面を消すには、[メニュー]を押す。

プログラムやプレイリストの再生

DVD-VR

- タイトルはディスクに記録されている場合のみ表示されます。
- 本機では、タイトルやプレイリストの編集はできません。

プログラムを選んで再生（再生ナビ）

1 トップメニュー　**押す**

2 **[▲▼]でプログラムを選ぶ**
- [▶]を押すと、番組内容およびディスク内容が表示されます。

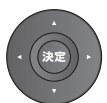
- 画面を消すには[リターン]を押す。

お好みのプレイリストを再生（プレイリスト再生）

プレイリストが作成されたディスクにのみ働きます

1 メニュー　**押す**

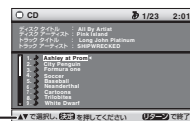
2

[▲▼]でプレイリストを選び、[決定]を押す

- 画面を消すには[リターン]を押す。

メニュー画面を使ったCD・CDテキストの再生

CD

1 メニュー　**押す**

例:CDテキスト

操作ガイドと再生状況表示を切り換えるには[画面表示]を押す。

2

[▲▼]で曲を選び、[決定]を押す

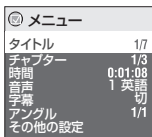
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

GUI 画面を使って操作する

1 画面表示

押す

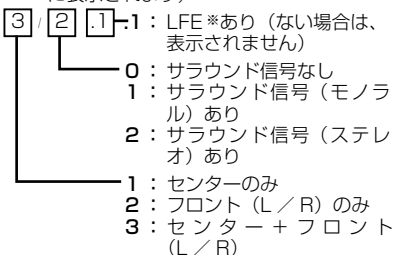
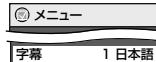
例：DVD-V

2 決定

① [▲▼] でメニューを選ぶ
② [決定] で次のメニューに進み、[▲▼] で項目を選ぶ
③ [決定] を押す

必要であれば、この手順を繰り返す

- 表示される項目はディスクによって異なります。
- [決定] のかわりに [▶] で変更できる項目もあります。
- 再生中にしか働かない機能もあります。
- 前の項目に戻るには、[◀] を押す。戻れない場合は、一度画面を終了して（☞ 下記）、前の項目まで上記の手順を繰り返す。
- 画面を終了するには［リターン］を押す。
- 再生速度や画質、音声の調整は、ディスクの記録状態により、効果が得られない場合があります。

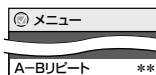
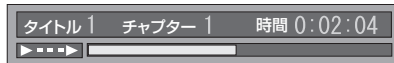
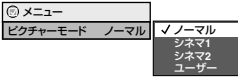
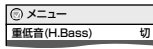
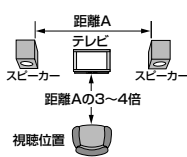
メニュー

プログラム、グループ、タイトル、チャプター、トラック、プレイリスト、コンテンツ	[▲▼]で項目を選び、[決定]を押す。 ● [▲▼]を押したままにすると速く変わります。
時間	**時間を指定して飛びこす（タイムワープ）** DVD-VR DVD-V（+R、+RW以外） ① [決定]を2回押して、タイムワープインジケーターを表示させる ② [▲▼]で時間を選び、[決定]を押す ● [▲▼]を押したままにすると速く変わります。 **経過時間／残時間表示切り換え**
音声	**動画ディスクに働きます** **音声を切り換える** ● DVD-VR "L"（左）、"R"（右）、"L R"（左右）のいずれかを選べます。 ● VCD "L R"（左右）、"L"（左）、"R"（右）、"L + R"（左右チャンネルの音声をミックスしてモノラル音声として出力）のいずれかを選べます。 ● DVD-V（カラオケディスク） ① [▲▼] で、"**ボーカル**"を選ぶ ② [決定] を押した後、[▲▼] で項目を選ぶ 詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。 **音声属性の表示** LPCM/DD Digital/DTS/MPEG：信号タイプ kHz： サンプリング周波数 bit： ビット数 ch： チャンネル数（GUI 画面では下記のように表示されます） 3 / 2 .1 .1：LFE※あり（ない場合は、表示されません） 0：サラウンド信号なし 1：サラウンド信号（モノラル）あり 2：サラウンド信号（ステレオ）あり 1：センターのみ 2：フロント（L／R）のみ 3：センター＋フロント（L／R） ※ LFE（Low Frequency Effects（ロー フリケンシー エフェクツ））：低域強調チャンネルのこと。
番号選択	VCD（プレイバックコントロール付き） **番号を選択する**（☞5ページ） ● [▲▼]を押したままにすると速く変わります。
サムネイル	**サムネイル（画像の一覧）画面表示**
字幕	**字幕が記録されたディスクに働きます** DVD-V DVD-VR VCD ① [▲▼] で "**字幕**" を選ぶ。 ② [決定]→[▲▼] で "**入**" または "**切**"、および字幕番号を切り換え、[決定] を押す 例：DVD-V メニュー 字幕 1 日本語 ● +R、+RW では、字幕が記録されていないディスクでも字幕番号が表示されることがあります。 DVD-VR（字幕の入／切情報を含むディスク） – 字幕の入／切のみ切り換えることができます。 – 当社製 DVD レコーダーは字幕の入／切情報を記録できません。
マーカー(VR)	**DVDレコーダーで付けたマークを呼び出す**
アングル	**アングルを切り換える** DVD-V アングルが複数記録されているディスクに働きます。
画像回転	**画像を回転させる** （"右90°回転"または"左90°回転"）
スライドショー	**入 ⟷ 切** 間隔を "1 速い"～"5 遅い" の間で変更できます。 ● 再生位置によっては、スキップおよび画像の回転が正常に働かない場合があります。
その他の設定	**（☞ 下記）**

その他の設定

再生速度	DVD-VR DVD-V **ノーマル** **× 0.6 ⟷ × 1.4** （0.1 ずつ） 再生速度 ノーマル ×1.4 / ×1.3 / ×1.2 / ×1.1 / ✓ノーマル / ×0.9 / ×0.8 / ×0.7 / ×0.6 ● [・ 入 ▶] を押すと、通常再生に戻ります。 ● 速度調節中は、アドバンストサラウンド、H.Bass およびサウンドエンハンスメント（☞9 ページ）は働きません。

再生メニュー

（経過時間が表示されるディスクにのみ働きます
JPEG リピートはできます）

リピート	リピートしたい内容を選ぶ。（☞6 ページ）
A-Bリピート 好きな場面を繰り返す	DVD-VR DVD-V VCD CD WMA MP3 始点／終点で [決定] を押す。 ● 解除するには、もう一度 [決定] を押す。 メニュー A–Bリピート **
アドバンストディスクレビュー 見たいタイトル/プログラムを探す	DVD-VR DVD-V（+R、+RW 以外） 下記画面が表示され、各タイトル / プログラムの先頭を、数秒間ずつ順に再生していきます。 タイトル 1 チャプター 1 時間 0:02:04 再生したいタイトル / プログラムで [・ 入 ▶] を押す ● 各タイトル / プログラムを 10 分刻みで数秒ずつ再生するには、"アドバンストディスクレビュー" で "インターバルモード" を選んでください。（☞10 ページ、"ディスク"） ● 再生位置によっては、働かない場合があります。 ● DVD-VR 静止画およびプレイリスト再生中は働きません。

画質メニュー

ピクチャーモード 画質を調整する	**ノーマル** **シネマ 1**：映画館で見ているようなしっとり感 **シネマ 2**：昔の映画などをくっきり **ユーザー**：（☞ 下記、詳細画質設定） メニュー ピクチャーモード　ノーマル　✓ノーマル　シネマ1　シネマ2　ユーザー **詳細画質設定** 詳細画質設定 デプスエンハンサー　0 MPEG DNR　0 **デプスエンハンサー：** 主に背景部分に現れるノイズを除去することで、奥行き感のある映像を楽しめます。 **MPEG DNR：** 動画に現れるモザイク状のノイズや、周囲とのコントラストがはっきりした部分に現れるもやのようなノイズを除去します。 ① [▲▼] で、“詳細画質設定” を選び、[**決定**] を押す ② [▲▼] で、“**デプスエンハンサー**” または “MPEG DNR” を選ぶ ③ [◀▶] で調整する (**デプスエンハンサー**：0 ～ +4、MPEG DNR：0 ～ +3)

音声メニュー

重低音(H.Bass) 重低音を楽しむ	**5.1ch ディスクに働きます。2ch ディスクにも一部効果があるものがあります。** DVD-VR DVD-V **切 ⟷ 入** メニュー 重低音(H.Bass)　切 ● 音声がひずんだり、雑音が聞こえる場合は “切” を選んでください。
アドバンスト サラウンド サラウンド効果を楽しむ	**2ch 以上の動画に働きます。** ●**SP 1 標準**　●**SP 2 強** ●**HP 1 標準**　●**HP 2 強** 2 本のスピーカー（またはヘッドホン）でサラウンド効果が得られます。（本機のスピーカーでは効果を得られません） ●**ヘッドホン使用時**は、**“HP 1 標準”** または **“HP 2 強”**（HP：ヘッドホン）を選んでください。 ●サラウンド信号があるディスクの場合、横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。 ●H.Bass（☞ 上記）“入” 時は、働きません。 ●接続した機器のサラウンド機能を「切」にしてください。 **効果的な視聴位置** テレビのスピーカーを使う場合 テレビの横幅＝距離 A
シネマボイス 映画のセリフを聞き取りやすくする	DVD-V（ドルビーデジタル、DTS、3チャンネル以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク） **切 ⟷ 入**
サウンド エンハンスメント アナログのまろやかな音質に近づける	DVD-VR DVD-V（48 kHzで記録されたディスク） VCD CD WMA MP3（8 kHz、16 kHz、32 kHz以外で記録されたディスク） **切 ⟷ 入** • MP3 DVD-RAM および DVD-R/RW 内の MP3 には働きません。 • アドバンストサラウンドおよび H.Bass（☞ 上記）動作時は働きません。

表示メニュー

情報表示	JPEG 日付の表示 / 非表示を切り換える。 **切 ⟷ 入**
字幕位置	**字幕が記録されたディスクに働きます** 0～−60（2段階ずつ）
字幕明るさ	**字幕が記録されたディスクに働きます** **オート（明るさを自動調節する）、0～−7**
ぴったりズーム	**動画に働きます** いろいろな縦横比の画像を液晶画面またはテレビの画面サイズに近づけます。 **オート ↔ 4:3 標準 ↔ ヨーロピアンビスタ ↔ 16:9 標準 ↔ アメリカンビスタ ↔ シネマスコープ 1 ↔ シネマスコープ 2**
任意ズーム	**動画に働きます** [▲▼] でズーム倍率を調節する。（押したままにすると速く変わります） × 1.00 ～× 1.60（× 0.01 ずつ） × 1.60 ～× 2.00（× 0.02 ずつ）
ビットレート表示	**動画に働きます** **切 ⟷ 入**
GUIシースルー	**GUIメニューの背景を半透明にする** **切 ⟷ 入 ⟷ オート(映像が表示されると自動的に半透明にする)**

その他のメニュー

初期設定	**(☞10 ページ、初期設定を変える)**
DVD-VR として再生 **HighMAT として再生** あるいは **データディスクとして再生**	以下の場合、“データディスクとして再生” を選んでください。 – HighMAT 規格で記録されたディスクを HighMAT 機能を使わずに再生する – 番組 (DVD-VR) が記録されている DVD-RAM 内の写真（JPEG）や音楽（MP3）を再生する ● 番組 (DVD-VR) 再生に戻るには、“DVD-VR として再生” を選んでください。

初期設定を変える

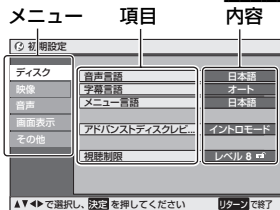
- このページの表をご覧になり、必要に応じて変更してください。
- 日本語 のようにアミのかかった項目は、お買い上げ時の設定です。

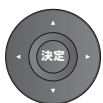
変更した設定は電源を切っても保持されます。

1 画面表示 **押す**

2

① [▲▼] で “その他の設定” を選ぶ
② [決定]→[▲▼] で “その他のメニュー” を選ぶ
③ [決定]→[▲▼] で “初期設定” を選ぶ
④ [決定] を押す

例：DVD-V

メニュー　項目　内容

3

[▲▼◀▶] でメニュー・項目・内容を選び、[決定] を押す

- 番号を入力するには [▲▼] で番号を選んで [決定] を押す。
- ひとつ前の画面に戻るには [リターン] を押す。
- 設定を終了するには [リターン] を数回押す。

ディスク

項目	内容
音声言語	● 日本語　● 英語 ● オリジナル（ディスクの最優先言語） ● その他＊＊＊＊※
字幕言語	● オート （“音声言語” で選んだ言語で再生されなかったとき、字幕でその言語を表示） ● 日本語　● 英語 ● その他＊＊＊＊※
メニュー言語	● 日本語　● 英語 ● その他＊＊＊＊※
アドバンストディスクレビュー 再生の間隔が選べます。（☞8 ページ）	● イントロモード：各タイトル / プログラムの先頭を数秒ずつ表示 ● インターバルモード：各タイトル / プログラムを 10 分刻みで数秒ずつ表示
視聴制限 DVD ビデオの視聴が制限できます。	● 8　すべて視聴可 ● 1 ～ 7：記録のレベルに応じて視聴不可 ● 0　すべて不可 レベルを設定すると、暗証番号入力画面が表示されます。画面の指示に従ってください。 **暗証番号は忘れないでください。** ● 視聴制限を超える DVD ビデオを入れると、画面上に表示が出ます。そのときは画面の指示に従ってください。

※言語番号（☞ 右記）を入力します。

映像

項目	内容
TV アスペクト テレビサイズに合わせた映像の表示方法が選べます。	● 4：3 パン＆スキャン：標準サイズのテレビ 16：9 の映像は左右の切れた映像で表示（パン＆スキャンでの再生が指定されていないソフトは、レターボックスで再生します） ● 4：3 レターボックス：標準サイズのテレビ 16：9 の映像は上下に帯のある映像で表示 ● 16：9：ワイドサイズのテレビ 必要に応じてテレビ側の画面モードの設定を変えてください。
スチルモード 一時停止時の画像の表示方法が選べます。	● オート ● フィールド：画像にブレが発生するとき ● フレーム：小さい文字や細かい絵柄が見えにくいとき

音声

項目	内容
音声のダイナミックレンジ圧縮（ドルビーデジタルのみ） 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	● 切　● 入

画面表示

項目	内容
画面メニュー言語 初期設定画面、操作画面の言語を選びます。	● 日本語　● English（英語）
画面メッセージ 画面メッセージを表示する、しないを選びます。	● 入　● 切

その他

項目	内容
設定の初期化 本機をお買い上げ時の状態に戻します。	● する：視聴制限（☞ 左記）を設定しているときは、暗証番号を入力して [決定] を押してください。 “オールクリア” が表示されてから [決定] を押し、約 10 秒後に電源を入れ直してください。 ● しない

言語番号一覧表

アイスランド：7383
アイマラ：6589
アイルランド：7165
アゼルバイジャン：6590
アッサム：6583
アファル：6565
アフリカーンス：6570
アブハジア：6566
アムハラ：6577
アラビア：6582
アルバニア：8381
アルメニア：7289
イタリア：7384
イディッシュ：7473
インターリングア：7365
インドネシア：7378
ウェールズ：6789
ウォロフ：8779
ヴォラピュック：8679
ウクライナ：8575
ウズベク：8590
ウルドゥー：8582
英語：6978
エストニア：6984
エスペラント：6979
オーリヤ：7982
オランダ：7876
カザフ：7575
カシミール：7583
カタロニア：6765
ガリチア：7176
韓国（朝鮮）語：7579
カンナダ：7578
カンボジア：7577
キルギス：7589
ギリシャ：6976
クルド：7585
クロアチア：7282
グアラニー：7178
グジャラト：7185
グリーンランド：7576
グルジア：7565
ケチュア：8185
ゲール（スコットランド）：7168
コーサ：8872
コルシカ：6779
サモア：8377
サンスクリット：8365
ショナ：8378
シンド：8368
シンハラ：8373
ジャワ：7487
スウェーデン：8386
スロバキア：8375
スロベニア：8376
スワヒリ：8387
スンダ：8385
スペイン：6983
ズールー：9085
セルビア：8382
セルボクロアチア：8372
ソマリ：8379
タイ：8472
タタール：8484
タミル：8465
タガログ：8476
タジク：8471
チェコ：6783
中国語：9072
チベット：6679
ティグリニア：8473
テルグ：8469
デンマーク：6865
トウイ：8487
トルクメン：8475
トルコ：8482
トンガ：8479
ドイツ：6869
ナウル：7865
日本語：7465
ネパール：7869
ノルウェー：7879
ハウサ：7265
ハンガリー：7285
バシキール：6665
バスク：6985
パシュト：8083
パンジャブ：8065
ヒンディー：7273
ビハール：6672
ビルマ：7789
フィジー：7074
フィンランド：7073
フェロー：7079
フランス：7082
フリジア：7089
ブータン：6890
ブルガリア：6671
ブルターニュ：6682
ヘブライ：7387
ベトナム：8673
ベロルシア（白ロシア）：6669
ベンガル（バングラ）：6678
ペルシャ：7065
ポーランド：8076
ポルトガル：8084
マオリ：7773
マケドニア：7775
マライ（マレー）：7783
マラッタ：7782
マラヤーラム：7776
マルタ：7784
マダガスカル：7771
モルダビア：7779
モンゴル：7778
ヨルバ：8979
ラオ：7679
ラテン：7665
ラトビア（レット）：7686
リトアニア：7684
リンガラ：7678
ルーマニア：8279
レトロマンス：8277
ロシア：8285

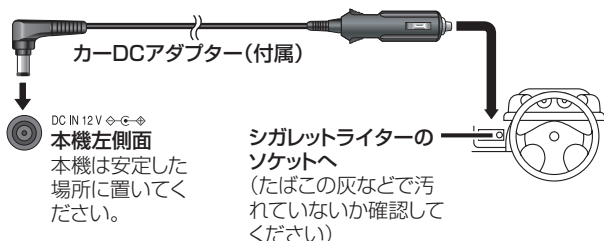
車の中で楽しむ

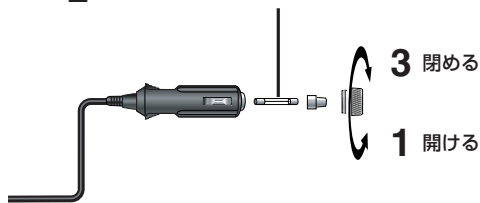
カー DC アダプター (付属) で楽しむ

(マイナスアース車専用)

自動車内でお使いになるときは、運転中の方は操作しないでください。他の人が操作する場合でも、運転中の方の目に入らないようにしてください。

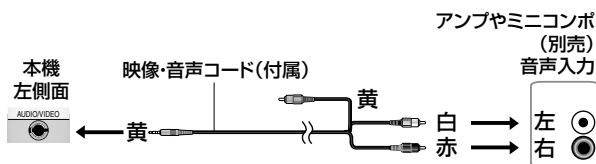
接続するには

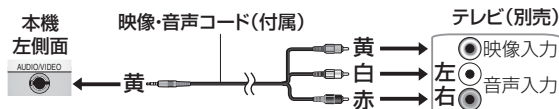
- 詳しくは、ご使用の自動車の説明書をお読みになるか、販売店にご相談ください。
- 本機の電源を切ったあと、電圧 12 V のシガレットライターのソケットへ接続してください。(24 V には対応していません)

ヒューズを交換するには

2 125 V/250 V、2.5 A のヒューズと交換する

- **カーバッテリーの消耗を避けるために**
  – 使用後はカー DC アダプターをシガレットライターのソケットから抜いてください。
  未使用時でも微少の電力を消費しています。バッテリーパック装着の場合、充電を開始して、さらに電力を消費します。
  – エンジン停止時は、カー DC アダプターで長時間使用しないでください。
- カー DC アダプターのコードは引っ張らないでください。
- エンジン停止前に本機の電源を切ってください。電源が入った状態でエンジンを停止した場合、レジューム再生（☞5 ページ) が働かない場合があります。
- 誤った取り付けをして発生した損害に対しては当社は一切の責任を負いません。

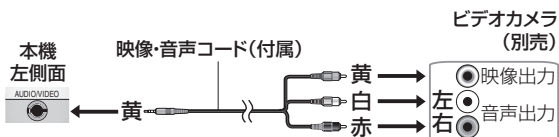
他の機器と接続して楽しむ

接続前に、全ての機器の電源を切り、それぞれの機器の説明書もよくお読みください。

2ch 音声で楽しむ

テレビやプロジェクターで映像を楽しむ

- 接続前にテレビの電源を切ってください。（テレビの説明書もよくお読みください）
- **本機とテレビの間にビデオなどを経由させて接続しないでください。**

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
  また本機にキャッシュカードや定期券、時計などを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で正しく働かなくなることがあります。
- 本機の再生時にテレビ側で音量を上げると、テレビ放送に切り換えたときに大きな音が出ることがあります。切り換える前にテレビの音量を元に戻してください。

他の機器の映像や音声を楽しむ

1 本機に機器を接続する

2 AV セレクト 数回押して“AUX”を選ぶ

- 再生操作は接続する機器の側で行ってください。（接続する機器の説明書もよくお読みください）
- オートパワーオフ（☞5 ページ）は働きません。続けて再生しないときは、電源を切ってください。

Q&A（よくあるご質問）

海外でも使えるか	地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。 ただし本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。また、本機の映像方式はNTSC ですので、PAL 方式のテレビとつなぐことはできません。 保証は国内のみ有効です。
海外で買った DVD ビデオを再生できるか	リージョン番号が「2」を含むか「ALL」で、映像方式が NTSC であれば、再生できます。 ディスクのジャケットをご確認ください。
飛行機内や病院で使えるか	本機が出す電磁波により、飛行機の計器や医療機器に影響を与える恐れがあります。航空会社や病院の指示に従ってください。
パソコンと接続できるか	AV 入力端子付のパソコンと接続すると、テレビのようにパソコンのモニターでお楽しみいただけます。ただし、パソコンの周辺機器としてはお使いいただけません。

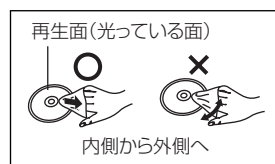
使用上のお願い

お手入れ

本体

- バッテリーを外しておく、または電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- 液晶部のひどい汚れには、メガネクリーナーをおすすめします。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

ディスク

- ディスクに露がついたら
  急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

レンズ

- レンズは定期的にお手入れすることをおすすめします。
  推奨品：レンズクリーナーキット（品番：SZZP1038C）（お買い上げの販売店にご注文ください。パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。☞2 ページ）
- CD タイプのレンズクリーナーはご使用になれません。

ディスクの取り扱い

ディスクの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  （ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります）
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- ディスクを落としたり、重ねたり、物をのせたり、衝撃を与えたりしない
- 使用後はケースまたはカートリッジに収める
- 以下のディスクを使わない
  – シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
  – そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  – ハート形など、特殊な形のディスク
- 次のような場所に置かない
  – 直射日光の当たるところ
  – 湿気やほこりの多いところ
  – 暖房機具の熱が直接当たるところ
  – 静電気や電磁波が発生するところ

充電式リチウムイオン電池について

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

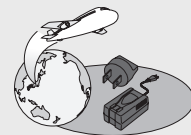
使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、有限責任中間法人 JBRC のホームページをご参照ください。
- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

使用済み充電式電池の取り扱いについて
- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。

充電式
リチウムイオン
電池使用

海外で使うには .....
AC アダプターは、電源電圧（100 V ～ 240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。

国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。
海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。
変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。
充電のしかたは、国内と同じです。

AC アダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。
ご使用にならないときは変換プラグを AC コンセントから外してください。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

再生可能ディスク（8 cm、12 cm）
(1) DVD（DVD ビデオ）
(2) DVD-RAM（DVD-VR※7、JPEG※4、5、6、MP3※2、5）
(3) DVD-R（DVD ビデオ、DVD-VR※7、JPEG※4、5、6、MP3※2、5）
(4) DVD-R DL（DVD ビデオ、DVD-VR※7）
(5) DVD-RW（DVD ビデオ、DVD-VR※7、JPEG※4、5、6、MP3※2、5）
(6) +R/RW（ビデオ）
(7) +R DL（ビデオ）
(8) CD、CD-R/RW [CD-DA、ビデオ CD、SVCD※1、MP3※2、5、WMA※3、5、JPEG※4、5、6、HighMAT レベル 2（音声、静止画）]

信号形式 NTSC

液晶ディスプレイ 8.5 型 α－ Si TFT ワイド液晶モニター（480 × 234 × RGB）

音声 / 映像 出力 / 入力
出力 / 入力端子： φ 3.5 mm ミニジャック
端子数： 1 系統(入出力切換式)
コンポジット映像出力 / 入力
出力 / 入力レベル： 1 Vp-p（75 Ω）
音声出力 / 入力
出力 / 入力レベル： 1.5 Vrms（1 kHz、0 dB、10 kΩ）

音声出力特性
（1）周波数特性
● DVD（リニア音声): 4 Hz ～ 22 kHz（48 kHz サンプリング）
4 Hz ～ 44 kHz（96 kHz サンプリング）
● CD audio： 4 Hz ～ 20 kHz
（2）S/N 比 100 dB
（3）ダイナミックレンジ 90 dB
（4）全高調波歪率 0.01%

スピーカー
出力 0.5 W+0.5 W（10%歪）

ヘッドホン出力
出力端子： φ 3.5 mm ステレオミニジャック
端子数： 2 系統

電源 DC 12 V（DC IN 端子）/DC 7.2 V（バッテリー端子）

消費電力 13 W（付属の専用 AC アダプター使用時）/（本体 11 W）
電源「スタンバイ」時（付属の専用 AC アダプター使用時）： **約 0.3 W**
充電時（付属の専用 AC アダプター使用時）： 11 W

内蔵バッテリーパック VUADBLS80
（リチウムイオン）
電圧：7.2 V
容量：2250 mAh

外形寸法（幅×高さ×奥行き）（突起物を含まず）
242.6 mm × 46.0※ mm × 173.5 mm
※ 23.9 mm（最薄部）
（高さ：46.6 mm、奥行き：173.5 mm、バッテリー装着時）

質量 約 1020 g（バッテリーパック含む）
約 876 g（バッテリーパック含まず）

許容周囲温度 ＋ 5 ℃～ 35 ℃
許容相対湿度 5%～ 85% RH（結露なきこと）

AC アダプター
電源： 100 V ～ 240 V、50/60 Hz
消費電力： 31 VA ～ 50 VA
DC 出力： 12 V、1.3 A

カー DC アダプター
DC 出力： 12 V、1.5 A
12 V 車専用

※1 IEC62107 準拠
※2 MPEG-1 Layer3、MPEG-2 Layer3
※3 Windows Media Audio Ver 9.0 L3.
Multiple Bit Rate (MBR) との互換性はありません。
※4 Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
画像解像度： 160×120 ～ 6144×4096
（サブサンプリング：4:0:0、4:2:0、4:2:2、4:4:4）
※5 MP3/WMA/JPEG を合わせた再生可能な最大コンテンツと最大グループの合計
再生可能な最大コンテンツ数（トラック数と画像数）： 4000
再生可能な最大グループ数： 400
※6 極端に細長い画像は表示されない場合があります。
※7 CPRM 対応

著作権

著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

“DTS”は DTS, Inc. の登録商標です。“DTS 2.0”は DTS, Inc. の商標です。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

本機が表示する平成丸ゴシック体と平成角ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。

HighMAT および HighMAT ロゴは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の現象が起こるときがありますが、異常ではありません。

- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
- 長時間使うと、本体表面が多少熱くなる。
- 充電後やバッテリーパックで使用中に、バッテリーパックが多少熱くなる。

電 源

症状	対処
電源が入らない	● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**3 ページ** ● 高／低温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。 本機およびバッテリーパックは 5 ℃～ 35 ℃の間で使用してください。
勝手に電源が切れる	● 停止状態で放置すると AC アダプター使用時は約 15 分で、バッテリーパック使用時は約 5 分で電源が切れます。（**オートパワーオフ**） 電源を入れ直してください。**5 ページ**
充電できない （[CHG] ランプが点灯しない）	● 高／低温下では、通常よりも充電時間が長くかかったり、充電できない場合があります。 ● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**3 ページ**
充電しても再生時間が極端に短い	● バッテリーパックの寿命です。（充電回数：約 300 回が目安）

操 作

症状	対処
各ボタン操作ができない	● 特定の操作を禁止しているディスクもあります。 ● 落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。本機の電源を一度、切／入してください。または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。
再生できない (またはすぐに停止する)	● 寒いところから急に暖かいところへ持ち込むと露つきが発生し、再生できない場合があります。1 ～ 2 時間放置してください。 ● 再生できるディスクかどうか確認してください。**4 ページ** ● ディスクが汚れていませんか？ **12 ページ** ● ディスクを正しくセットしてください。**5 ページ** ● 静止画を含む WMA は再生できないことがあります。 ● ディスクに CD-DA（CD）と別のフォーマットが含まれている場合、正しく再生できないことがあります。 ● 記録済みのディスクが入っていますか？
曲が再生されるまでに時間がかかる	● 静止画データの入った MP3 ファイルでは時間がかかることがあります。また、再生後も時間が正確に表示されないことがあります。
スキップ・早送り／早戻し中にメニュー画面が表示される	● ビデオ CD では正常な動作です。
VCD (プレイバックコントロール付き) PBC メニュー画面が表示されない	● [■ － 切] を 2 回押した後、[・ 入 ▶] を押してください。
A-B リピートの終点（B 点）が自動的に決定される	● 始点（A 点）のみを設定すると、タイトル／トラックなどの終わりがB点となります。
字幕が出ない	● 字幕の入ったディスクのみ表示します。 ● 字幕を“入”にしてください。**8 ページ**
視聴制限で設定した暗証番号を忘れた	● 以下の操作で、本機をお買い上げ時の状態に戻してください。停止状態で、本体の [I◀◀] と [❚❚] を押しながら、[・ 入 ▶] を 3 秒以上押す。（画面の“オールクリア”が消えたことを確認し、電源を切 / 入してください）

映 像

症状	対処
液晶画面が暗い	●“DAYLIGHT”を選ぶか、“USER MODE”で明るさを調整してください。**6 ページ**
液晶画面の一部の画素が欠けたり常時点灯する	● カラー液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上が有効画素であるものを採用しておりますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありません。
液晶画面に映像が映らない	● 接続を確認してください。**3 ページ** ● モニター設定が“MONITOR OFF”（映像なし）になっていませんか？ **6 ページ**
映像が乱れる	● 早送り／早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
字幕の位置がおかしい	● 字幕位置の調節をしてください。**9 ページ**
メニュー画面が正しく表示されない	●“任意ズーム”の倍率を“×1.00”にしてください。**9 ページ** ● 字幕位置を“0”にしてください。**9 ページ**
テレビに映像が映らない （または画面サイズがおかしい）	● 本機とテレビは直接接続してください。**11 ページ** ● 接続を確認してください。**11 ページ** ● テレビの電源は入っていますか？ ● テレビの入力切換は正しいですか？ ● テレビ側の画面モードを変更してください。 ●“TV アスペクト”は、正しく設定されていますか？ **10 ページ** ●“表示メニュー”の“ぴったりズーム”で調節してください。**9 ページ**
オートズーム（ぴったりズーム）が働かない	● テレビ側のズーム機能を解除してください。 ●“任意ズーム”で微調整してください。**9 ページ** ● 映像全体が暗かったり、ディスクの種類によっては、働かないことがあります。

音 声

本機のスピーカーから音が出ない	● 液晶画面を閉じていませんか？ ● ヘッドホンを抜いてください。 ● ボリュームを上げてください。**5 ページ**
雑音が聞こえる	● 本機と携帯電話を近づけて使っていませんか？ ● WMA の再生中に雑音が生じることがあります。
外部スピーカーから音が出ない	● 接続を確認してください。**11 ページ**
音が途切れる	● 再生速度を切り換えるときに、音が途切れることがあります。
音声がひずむ	● "アドバンストサラウンド" を「切」にしてください。**9 ページ**
音声効果が働かない	● アドバンストサラウンド、H.Bass、サウンドエンハンスメントは早見／早聞き・遅見／遅聞き再生中は働きません。 ● 音声効果が働かなかったり、出にくいディスクもあります。

ランプの点滅

[⏻] ランプがすばやく点滅	● 本体に異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください。**18 ～ 19 ページ**
[⏻] ランプがゆっくり点滅	● 電源「入」状態で液晶画面が閉じている、またはモニター設定が "MONITOR OFF"（映像なし）になっています。再生しないときは電源を切ってください。**6 ページ**
[CHG] ランプがすばやく点滅	● バッテリーパックに異常が発生しました。電源を入れて画面の表示をご確認ください。**下記**
[CHG] ランプがゆっくり点滅	● 電池残量が少なくなっています。（数分すると、電源が切れます）

画面の表示

"⃠"	● ディスクまたは本機で禁止されている操作です。
"Gxx Cxx の画像ファイルは表示できません"	● 本機で表示できない画像ファイルです。
"Gxx Cxx は再生できません" "Gxx Cxx は保護されたコンテンツです"	● 本機で再生できないグループ／コンテンツです。
"ディスクを確認してください" "U11"	● ディスクが汚れていませんか？ **12 ページ** ● ディスクはファイナライズされていますか？（DVD-RAM はファイナライズ不要です）**4 ページ**
"選択できません"	● [■ ー 切] を押してから、再度操作してください。
画面メッセージが出ない	● "画面メッセージ" を "入" にしてください。**10 ページ**
ERROR 01	● バッテリーパックに異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」にご相談ください。**18 ～ 19 ページ**
ERROR 02	● 20 時間充電し続けましたが、何らかの理由で完全充電されていません。再度充電してください。
ERROR 03	● 暑いまたは寒い場所で充電しています。常温の場所で充電してください。
"H □□" (□□は数字)	● 異常が発生しました。("H" 以降の数字は、本機の状態によって変わります）電源を一度、切／入してください。または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。

処置をしても "H □□" が消えないときは

お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください（18 ～ 19 ページ)。その場合、画面に表示される番号をお知らせください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

バッテリーパックは誤った使い方をしない

- **本機以外の機器で充電しない**
- **本機以外の機器に接続しない**
- **クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造したりしない**
- **端子部（⊕と⊖）に金属物（針金など）を接触させない**
- **金属物（ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に持ち運んだり保管しない**
- **火への投入、加熱をしない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所や、静電気の発生する場所で充電・使用・放置をしない**
- **汚したり、水でぬらしたり異物を入れたりしない（バッテリーパックは防水構造ではありません）**

- 長期間使用しないときは、取り外しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、発熱・発火・破裂の原因になります。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ると、失明のおそれがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。

⚠警告

電源プラグ、カー DC アダプターの入力プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

異常があったときは電源プラグ、カー DC アダプターの入力プラグを抜く

- **内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。
- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

AC アダプター、カー DC アダプターは付属品を使う

指定外の製品を使用すると、火災の原因になります。

カー DC アダプターは DC12 V のマイナスアース車専用です

プラスアース車に使用すると、火災や故障の原因になります。

カー DC アダプターは運転の妨げにならないように取り付ける

接続したコードなどに引っかかり運転に支障をきたすと、交通事故やけがの原因になります。

⚠警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V ～ 240 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

AC アダプター・カー DC アダプター・電源コード・プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

分解、改造をしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

ぬれた手で、電源プラグおよびカー DC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

本機の内部に入ると、火災や感電の原因になります。

歩行中や、乗り物を運転中に使用しない

交通事故の原因になります。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

⚠注意

ヒューズを交換するときは、指定のものを使用する

火災の原因になりますので、指定外のヒューズは使用しないでください。

異常に温度が高くなるところや湿気、ほこりの多いところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くや浜辺など砂の多いところで使用しないでください。

ひざの上などで長時間使用しない

機器の底面が熱くなり、低温やけどの原因になります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しない

本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間 8 年
当社は、このポータブル DVD ／ CD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

「故障かな！？」(14 ～ 15 ページ) に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  右記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	ポータブル DVD ／ CD プレーヤー	品番	DVD-LS83
お買い上げ日	年　月　日		
故障の状況	できるだけ具体的に		

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。 なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談
パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談
パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

窓口	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

窓口	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

さくいん

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検	長年ご使用のポータブル DVD/CD プレーヤーの点検を！

こんな症状はありませんか
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	DVD-LS83
販売店名	☎（　　）　―		

ーこのマークがある場合はー

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

パナソニック株式会社　AVC ネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571 ― 8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号